

大崎七夕 さあ復活



曾於の3大祭りの一つとして、長年にわたり地域住民に親しまれていた『大崎七夕さあ』は、昭和40年代を最後に休止されていました。

大崎町商工会では、「地域に賑わいを取りもどそう」と例年行っていたチャリティ夏まつりを『大崎七夕さあ』として8月6日（土）に復活開催いたしました。

祭りに合わせ、商店街一带に、七夕飾りを実施し、通りは、色とりどりの短冊で彩られました。

祭り当日は、あいにくの天気となり、会場を中央公民館に変更しての開催となりましたが、会場は、多くの人たちで賑わいました。

公民館ホールでは、太鼓、フラダンス、日本舞踊などがあり、会場からは歓声が上がりました。

ロビーでは、輪投げ、うちわづくりなど子ども向けのコーナーが並び、高校生が東日本震災の被災地への募金を呼びかけました。

また、夏の風物詩ともいえる『そうめんながし』や、『お化け屋敷』が登場し、参加者は、涼しいひと時を過ごしていました。

この日参加した子ども達が、やがて「幼いころの祭りは賑やかだった」と地域を盛り上げる一員になってくれることを願っています。

